

- 独自のアセスメント手法により短期間・低価格でのサービス提供を実現 - ナレッジマネジメントの状況診断と適切な展開をサポートする 「ナレッジマネジメント・アセスメントサービス」を提供

ナレッジマネジメント・アセスメントサービス誕生の背景

企業変革を進めるうえで、個人が持つ知識や情報を重要な経営資源と捉え、ナレッジマネジメントの導入を検討・実施する企業が増えています。しかし、実際にナレッジマネジメントの推進にあたっては、自社（自組織）に合致した効果的な運用方法が見出せない、単なる情報の電子化にとどまり企業経営に効果が発揮できない、投資対効果が明確でないなどの課題が障壁となり、企業経営に促したナレッジマネジメントの実践ができていない場合が多いのも現状です。

ナレッジマネジメント・アセスメントサービスは、これまで実績のあるコンサルティングサービスに加え、その方法論を短期アセスメント手法として新たにまとめてご提供するものです。本サービスにより情報共有の仕組みや導入状況などを客観的に把握・分析し、それを受けて今後実践すべきナレッジマネジメントの簡易ガイドラインを提示します。現状のナレッジマネジメントの問題点やギャップを分析することで、推進の方向性を見なおして強化を図り、真のナレッジマネジメント実現へと近づけることに寄与します。

ナレッジマネジメント・アセスメントサービスの概要

ナレッジマネジメント・アセスメントサービスは、コンサルティングと比較し、2~3週間という非常に短い期間で、なおかつ低価格で提供します。これにより、初期投資を最小限に押さえつつ、適切なナレッジマネジメント実践の方向を見出すことが可能です。具体的な実施方法は以下のとおりです。

(1) アンケート調査・サーベイヒアリング

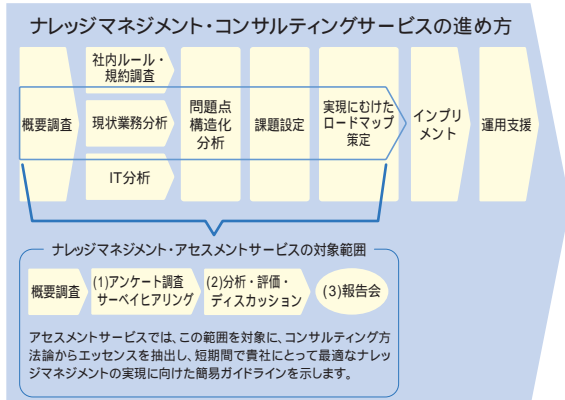
ユーザーアンケート調査と、推進メンバーと経営層とのヒアリングを実施します。本調査では、ナレッジマネジメント導入に関する経験豊富なコンサルタントがアセッサとして参画し、ナレッジマネジメントの現状把握および、理想（あるべき姿）とのギャップを抽出します。

(2) 分析・評価・ディスカッション

アンケート調査結果とヒアリング結果をもとに、推進メンバーとディスカッションをおこない、ナレッジマネジメントの状況分析および評価を実施します。

(3) 報告書作成と報告会実施

調査結果と評価結果について報告書としてまとめ、報告会では経営層から現場までを含めたディスカッションをコーディネートします。



お問い合わせ

NTTソフトウェア株式会社
カスタマーソリューションコンサルティングセンター
高橋 / 田村 TEL:045-212-7967 E-Mail:csc-info@cs.ntts.co.jp
詳細情報 : <http://www.ntts.co.jp/csc/>

素早く安価なASPサービスで、 モバイルキャンペーンを提供

モバイル端末を利用した各種キャンペーンや商品プロモーションを素早く安価で実現できるASPサービス「BizFront/Research for キャンペーン」の提供を開始しました。

最近、モバイルキャンペーンが急速な普及を見せています。従来のキャンペーンは、シールを集めてハガキを郵送するという方法が一般的でした。応募者には、ハガキ代、記入の手間、投函の手間などの負担があり、一方、キャンペーンを主催する企業側も、ハガキの処理や景品発送の費用を少なくしたいという課題を抱えていました。キャンペーンにモバイル端末を活用すると、これらの問題が解決され、ハガキに比べ、応募数が飛躍的に向上するという効果が出ています。とはいえ、こうしたモバイルキャンペーンのシステムは、構築に時間と費用がかかる割には、一度きりしか利用しないこともあり、キャンペーン予算が潤沢な大手企業での導入に限られていました。

NTTソフトウェアでは、「BizFront/Research for キャンペーン」のASPサービスによって、素早く構築でき、安価なキャンペーンシステムを提供します。これにより、大手企業はもとより、中堅、中小企業もモバイルキャンペーンをおこなうことが可能になりました。

この製品は、昨年度より提供をおこなっていた携帯電話による市場調査ソリューション「BizFront/Research」に、一回の利用に限り有効な「ワンタイムクーポン配信機能」や、クイズや占いなどができる「アンケート分岐機能」などを新たに追加したものです。そのほか、標準機能としてつぎの機能を搭載しています。

- ・アンケート機能
- ・リアルタイム状況照会機能
- ・パネル機能
- ・メール配信機能
- ・ポイント蓄積機能

モバイルキャンペーンのASPサービスとしては業界で初めて、これらの機能を一つのシステムに統合して搭載しており、オリジナリティが高くバリエーション豊富なモバイルキャンペーンがおこなえます。

本ASPサービスの価格は10万円からとなっており、自社内にネットワークインフラを持たない企業でも手軽に、安全なセキュリティ環境でキャンペーンを実施することができます。なお、NTTソフトウェアでは、ASPサービスのほか、400万円からのライセンス販売や「BizFront/Research」を用いたシステムインテグレーションもおこなっていきます。

お問い合わせ

NTTソフトウェア株式会社
モバイルソリューション事業部 富樫 / 崎山 / 小牧
TEL:045-212-7939 E-Mail:bizfront@cs.ntts.co.jp



BizFront/Research for キャンペーンによる
ノベルティクーポンの例

遺伝子情報の機能解析を支援するバイオインフォマティクス製品 「VISUALBIO™」シリーズを販売開始

NTTソフトウェアは、配列 / 遺伝子に関する情報をさまざまな形式でビジュアル化し、遺伝子配列の機能解析を効率化するバイオインフォマティクス製品「VISUALBIO™(ビジュアルバイオ)」シリーズを開発し、販売を開始しました。

バイオインフォマティクス(生命情報学)は、ゲノムプロジェクトにおいて生物の全DNAの塩基配列(A,T,G,Cの列)を解読することにより生じた膨大なデータを効率よく処理することから始まり、塩基配列から生物学的な機能情報を読み取るためのさまざまな情報解析のアプローチをとりながら、生命の原理を明らかにして、産業へ応用していくことを目的に急速に進展しています。

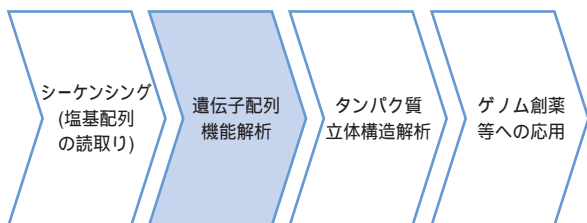


図1 ゲノム解析の概略の流れ

VISUALBIOシリーズは、上記の流れ(図1)において、遺伝子配列の機能解析を支援するもので、以下の製品から構成されています。

- ・『VISUALBIO Annotation』: 遺伝子配列に自動的に機能アノテーション(*1)(図2)
- ・『VISUALBIO Clustering』: 遺伝子配列を配列類似性で分類
- ・『VISUALBIO Microarray』: マイクロアレイ(*2)の実験結果を一元管理
- ・『VISUALBIO Expression』: 遺伝子が生物のどこの組織で発現しているかを表示

これらは、理化学研究所との共同研究成果と受託開発の技術開示を受けたソフトウェアをベースに開発しており、理化学研究所の研究者や、

海外の研究者による豊富な利用実績(*3)があります。VISUALBIOシリーズは、クライアント/サーバー環境に構築し、クライアントPC上のWWWブラウザを用いてサーバー環境にある解析情報を簡易に検索・表示できます。

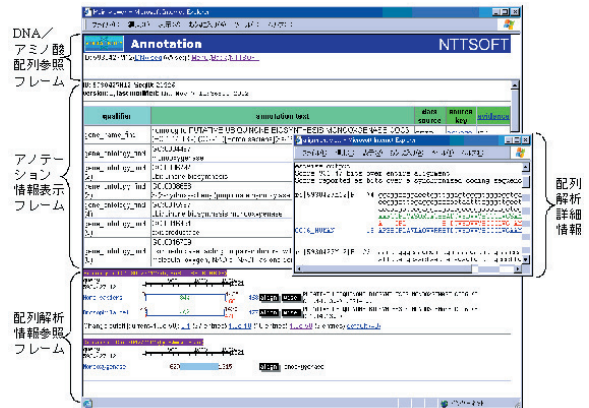


図2 『VISUALBIO Annotation』におけるビューアの表示例

(*1)機能アノテーション

アノテーションとは、「注釈」という意味であり、機能アノテーションとは、遺伝子配列に関するさまざまな情報(いろいろな生物種の遺伝子配列情報、タンパク質に関する情報など)から遺伝子が体内で果たす機能を予測し、決定していくこと。

(*2)マイクロアレイ

ガラス等の基盤上に数千~数万の配列/遺伝子を高密度に配置したもの。

(*3)豊富な利用実績

『VISUALBIO Annotation』の元となったソフトウェアは、理化学研究所で解読されたマウス cDNAの塩基配列に機能アノテーション付けをするため、2000年8月~9月にかけて開催されたマウス cDNAアノテーション国際会議FANTOM(ファントム: Functional Annotation of Mouse)において使用され、好評を得た。

お問合せ

NTTソフトウェア株式会社
技術開発部メディア処理技術センター
TEL:045-212-7655
E-mail:visualbio@cs.ntts.co.jp
製品ホームページ: <http://www.ntts.co.jp/ps/visualbio/>

SO-23号編集後記

2003年はe-Japan戦略3年目にあたります。特集では電子政府の実現を中心に、地域の情報化や地域コミュニティについてまとめてみました。ITを道具に、豊かな暮らしづくりが実現できるよう、IT関連企業の一員として取り組み、SO-でも取り上げていきたいと思っています。(蒲)

今回の特集をきっかけに、地域の特性を活かしたユニークなIT活用が、少しずつではありますが、住民の暮らしに貢献できるようになってきたことがわかりました。企業が活用するITから生活の場面で活用されるITへと変化して、将来、人が豊かに生活できる道具になるためにがんばりたいと思います。(田口)

最近、NPOが構造改革の面からも脚光を浴びてきています。SO-23号の中で、いくつかのNPOを紹介しました。社会の仕組みや個人の価値観の複雑化・多様化により、これからも新しいINPOが誕生し、活躍してほしいものです。(田島)

発行/NTTソフトウェア株式会社
コーポレートコミュニケーション部「SO-」編集室
発行日/2003年1月24日
〒108-6113 東京都港区港南2-15-2
品川インターシティビルB棟 13F
TEL 03-5782-7041
E-mail so-info@cs.ntts.co.jp
Homepage <http://www.ntts.co.jp/>
企画編集/株式会社ジャパンライフデザインシステムズ
編集協力/株式会社コバニカス
撮影/大塚勉・岩瀬陽一
イラスト/保田多三雄
デザイン/株式会社コンセプト
印刷/図書印刷株式会社
©1996 NTTソフトウェア株式会社